

下セル作業能率ヲ基準トシ此ノ標準ニ基キ獎勵金ヲ算定支給スル  
コトニ改定シ六月十日ヨリ之ヲ實施スルコトトシタ。其ノ結果職  
工ハ平均全收入ノ約四割減トナリ之ニ不滿ヲ抱キタル職工約二百  
二十名ハ密カニ全勞化學一般産業勞働組合ノ應援ヲ求メ之ガ對策  
ニ就キ寄々協議中ノ處七月七日午後一時ヨリ工場内ニ於テ同八日  
ヨリ總罷業ヲ敢行スベキコトヲ決議シ同日全職工ニ對シ同盟罷業  
ノ指令ヲ發シタ、翌八日職工ノ中此運動ニ參加拒絕ヲ爲セル男工  
八十四名女工二十名並休職、夜勤工約七十名ヲ除ク約二百二十名  
ハ大舉職場ヲ拋棄シ、組合側大森種市氏引率ノ下ニ同十時大阪市  
此花區吉野町一丁目大阪勞働學校ニ籠城シタルニ端ヲ發スルニ至  
ツタ。

◎ 爭議ノ經過

1、 爭議團側

(イ) 大阪勞働學校ニ籠城スルヤ直チニ爭議團ヲ結成シ引續キ組合及

職工側幹部間ニ於テ鳩首協議ノ結果別紙内容ノ歎願書ヲ作成シ  
同日午後二時

組合側 大森種市氏

職工側 山田末三氏 外三名

ハ會社事務所ニ至リ

會社側 支配人 上田四七二氏

工場長 森鐵之助氏

ト會見歎願書ヲ提出シ回答ヲ求メ翌九日正午再會見ヲ約シテ同  
四時引揚ゲタ。

(ロ) 七月九日正午會社事務所ニ於テ前日同様双方代表者再會見シタ  
ルガ會社側ニ於テハ歎願條項全部ヲ一蹴セルヲ以テ翌十日同一  
條項ヲ内容トスル要求書ヲ提出シタ。

(ハ) 尙右勞働學校ハ狹隘ナル外夜間授業ヲ爲セル關係上多人數ノ收  
容不可能ノ状態ナルニ鑑ミ七月十日西淀川區浦江南一丁目寄席